

3-8 図書館（圏域：全市域）

3-8-1 施設再編の方針

対象施設
別府市立図書館
施設再編の方針
<p>▶ 別府市立図書館及び別府市美術館整備の基本構想を策定したうえで、実施に向けて取り組みます。図書館として必要な機能の充実を図るとともに、学校図書館との連携や多世代が交流できる機能との複合化等についても検討します。</p>

3-8-2 現状分析

① 施設の概要

市民の教育と文化の発展に寄与することを目的として設置されています。

複合施設の南部振興開発ビル2階のワンフロアにあり、延べ床面積1,353㎡で蔵書数は約20万冊です。閲覧室、児童室、郷土資料室等があり、1階は南部出張所、3・4階は別府市ふれあい広場・サザンクロス（生涯学習施設）となっています。

蔵書数は、この10年間で2倍以上に増えていますが、書架スペースが少なく、課題となっています。また、駐車場も少なく、近隣の民間施設からの借り上げを含め、13台分の専用駐車場と14台分の共有駐車場を確保していますが、十分とは言えない状況です。

図書館等のあり方を検討するため、平成27年度に庁内の検討会議を設置しています。平成28年度には有識者らによる外部検討委員会を設置し、図書館と美術館の一体的整備が可能かどうかも含めて、基本構想の策定に着手します。

② ポートフォリオ分析結果

本用途は、市内に別府市図書館のみであり、比較対象がないことからポートフォリオ分析は実施していません。

品質状況については、築年数が27.0年と市全体の施設の平均築年数33.6年より新しい施設であり、新耐震基準の建物です。

台帳番号	施設名称	占有面積(㎡)	品質				平均偏差値(ハード)	供給			
			築年数(年)	偏差値	耐震対応率(%)	偏差値		書籍の稼働率(%)	偏差値	1日あたり利用者数(人/日)	偏差値
3537	別府市立図書館(複合施設)	1,353.2	27.0	52.0	100.0	55.3	53.7	101.4	—		—

財務				平均偏差値(ソフト)
面積あたりの市負担額(千円/㎡)	偏差値	利用者あたりの市負担額(千円・日/人)	偏差値	
48.7	—		—	—

図 36 各指標の基礎データ（図書館）

③ 老朽化の状況

別府市立図書館は、市が保有する南部振興開発ビル（普通財産）内にあり、南部出張所、別府市ふれあい広場・サザンクロスとの複合施設として、建築後 28 年が経過しています。

④ 利用状況

(i) 貸出冊数/蔵書数・年間利用者数

蔵書数は平成 27 年度現在 203,566 冊で、年間貸出冊数は 292,432 冊となっており、貸出冊数/蔵書数は 153.2%となっており、直近の 3 ヶ年においても比較的高い水準で推移していると判断できます。

また、平成 19 年度に行った蔵書電算化に伴い、利用者は増加傾向にあり、平成 26 年度の貸出者数は約 7 万 5 千人（1 日当たり 250 人）、貸出冊数は約 29 万 2 千冊（市民 1 人当たり 2.43 冊）となっています。また、登録者数は約 2 万人で人口の約 17%です。移動図書館の巡回サービスも行っています。

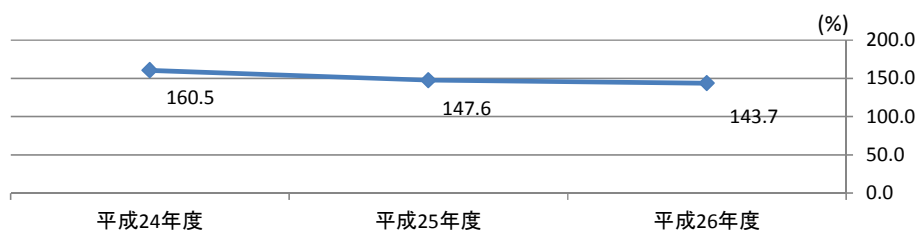


図 37 貸出冊数/蔵書数の推移